

学校評価報告

令和5年度における「学校評価」の実施内容を以下のとおり報告いたします。

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人亀井学園 江戸川めぐみ幼稚園

1 本園の教育目標

本園は、遊び、友達との関わり、専門講師による絵画・音楽・体操・英語指導等を通して、創造性が豊かで自主自立心が強く実践力があり、明るく健やかな幼児の育成を教育目標としています。

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

本年度は、平常保育や年間行事を通して、幼児一人一人の成長につながる教育を実践するとともに、幼児の情操教育の一環として専門講師による音楽リズム指導に重点的に取り組みます。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
1 教育目標に基づき、教育課程、指導計画を作成し、教職員間で共通理解を深めながら幼児を指導します。また、専門講師による造形・体操指導を通して、創造性・自主自立心・実践力のある幼児を育てます。	4.5	教育課程、指導計画に基づいた指導を実践し、園児にねらい通りの成長が見られるかを観察し、教諭間で情報を共有しながら理解を深めました。また、専門講師による音楽リズム指導については、幼児が自主的に興味を持って取り組めるよう指導しました。
2 地震・津波・火災・不審者に対する教職員・幼児の安全対応能力向上のため、防災・防犯訓練を実施します。	4.5	防災・防犯訓練を予定通りに実施し、緊急事態発生時に速やかに行動が出来るよう指導しました。なお、不審者情報に備え、施設面での安全性を生かしながら教職員の対応を強固にし、園児の安全に備えました。
3 園内・園外研修への参加や課題の解決、教職員同士の話し合いを通じて教職員の資質向上に努めます。	4.5	園外研修（オンライン含む）に参加、および園内研修を通じて、幼児教育や園児に対する理解を深め、各自が資質向上に努めました。共有する必要がある情報は発表の場を設け、教職員が学べるようにしました。
4 保護者との連携・協力により、年間行事や日々の保育を円滑に進行させ、教育内容の充実を図ります。	4.6	保護者との連携・協力により、園行事の実施、その他の幼児活動を予定通り行いました。行事を通して教育内容を充実させることに努めました。
5 特別支援児ごとに指導・支援計画を作成し、関係機関の協力を得ながら、特別支援教育内容の充実を図ります。	4.1	特別支援児に対応する個別の指導計画を立て医療・福祉の関係機関と連携し、情報の共有ならびにアドバイスを受ける機会を設けました。また保護者と連絡を取り合い個人別指導の教育内容の充実を努めました。
6 保護者の実情や要望に沿った預かり保育を実施します。	4.5	預かり保育は年間を通して予定通り実施しました。預かり保育では、異年齢の園児が関わり合うことで社会性や協調性、思いやりの気持ちが育つよう見守りながら保育を行いました。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

4 総合的な評価結果

評価	理由
4.5	今年度は年間を通し様々な行事を実施し、行事においては充実と達成感を味わうことが出来ました。園児の発表の場では著しい成長を目の当たりにし感動を得ることが出来ました。専門講師による音楽リズムの指導は幼児の成長に役立ち、園児の自信につながりました。保護者からのアンケートでは、本園の方針にご理解をいただき、大変好意的な評価結果となりました。次年度も園児の心身の発達をさらに向上させられるよう、創意工夫を凝らし、より良い幼児活動に取り組めます。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

5 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
3 研修・資質向上の取組	オンライン含む園外研修に各教諭が積極的に参加し、それぞれで得た資質向上に役立つ情報および教育方法等を、園内研修に取り入れ、全教諭間で共有できるよう工夫を凝らしながら進めていきます。
5 特別支援教育	特別支援が必要な幼児に対応する個別の指導計画をもとに、医療・福祉の関係機関および保護者との連携を綿密に行いながら、より成長を促せるよう園児に適応した対応をそれぞれ探り、個人別指導の充実を図ります。

6 学校関係者評価委員会の評価

先生方は常に園児一人一人の個性を尊重した指導をしてくださいました。今年度も行事を通し様々な体験をさせていただき、また、専門講師による音楽リズムの指導の様子から、専門性の高い内容を楽しみながら取り組む姿勢に子ども達の成長を感じました。毎月の防災・防犯訓練や、スクールバス送迎時の安全管理など、万全にしっかりと行われていて、子どもを安心して預けられました。現状に大変満足していますので、今後も継続していただきたいと思います。